

# 夢をかたちに

令和7年度  
出水商業高等学校  
進路指導部  
進路便り  
No. 4 2025. 7. 18

## 進路実現に向けて

3年生にとって進路を決定する大切な時期になりました。進路実現に向けて、夏休み中は補習や面接練習が行われます。これまでどおり真剣に取り組みましょう。進学希望者のうち総合型選抜・AO入試で受験予定の生徒は8月5日(火)～6日(水)に、それ以外の生徒は8月19日(火)～25日(月)に校内選考会が実施されます。受験先の決定とともに、本番の試験の予行演習でもあります。しっかりと対策して校内選考に臨むようにしましょう。



### 就職編

#### 1. 求人票の読み込みと情報収集

複数の企業の求人票を読み込み、希望する企業を決定しましょう。求人票の見方については、これまで配布された資料や1年次の公共の教科書p.120～121を参考にしましょう。求人票だけでは情報が足りない場合、企業のHPやパンフレットなどを確認し、できる限り多くの情報を収集しましょう。

受験を希望する企業が決定したら、試験に向けて対策をしましょう。本校の生徒が受験したことのある企業であれば、進路室に受験報告書がありますので、必ず確認しましょう。

#### 2. 応募前職場見学への参加

見学に参加することで、志望理由がより明確になり、スムーズに面接対策や履歴書作成が行えます。また、求人票からだけでは得られない情報や職場の雰囲気についても知ることができ、不安も解消されるのではないのでしょうか。

求人票には応募前職場見学が可能かどうか記載されています。企業によっては日時を指定している場合がありますので、しっかりと確認しましょう。申込期限を設けている企業もありますので、早めに担任または進路指導部の担当の先生に相談してください。

### 進学編

#### 1. オープンキャンパスへの参加・志望校の絞り込み

志望校を決める際には、施設、授業内容、資格取得状況、学費などをふまえて総合的に判断してください。オープンキャンパスが開催される場合は、状況を見て、無理のない範囲で参加してください。参加する際はパンフレットからだけでは伝わってこない学校の雰囲気や先生・在校生の様子をしっかりと見ておきましょう。



#### 2. 試験に向けて計画を立てる

受験日程や受験にかかる費用を確認しましょう。学校によっては様々な入試形態が設けられています。早めにどの入試形態で受験するのか決定しましょう。

試験日が決まりましたら、試験までの日数を調べて学習計画を立てましょう。また試験科目を確認し、必ず過去問を見ておきましょう。過去問は、進路室にある受験報告書などを参考にしてください。試験科目に小論文や作文がある人は、すぐに担任や進路指導部の先生に相談し、早めに試験対策に取り組みましょう。

### ☆進路指導室からのアドバイス…非認知能力を高めておこう

進学や就職どちらの進路を選ぶにしても、多くの企業や学校が面接を試験科目にしていることが多いです。その際、面接官はどのようなことを見ているのでしょうか？もちろん、基本的な挨拶やマナー、身だしなみ、話している内容・・・など様々あります。もっと分かりやすく言うと、数字で表すことのできない能力＝「非認知能力」を見ているのです。

| 認知能力                                                                              | 非認知能力                                                                                   |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 認知能力とは…数字などで表すことのできる能力<br>例：評定平均値<br>資格・検定の取得の有無<br>部活動・ボランティアでの実績<br>3年間の欠席日数 など | 非認知能力とは…数字などで表すことのできない能力<br>例：コミュニケーション能力<br>自己調整能力<br>困難なことにも立ち向かう力<br>他者と協働・協調する能力 など |

これらの「非認知能力」を伸ばすにはどうすれば良いのか。それは何事にも勇気をもってチャレンジすることから始まります。チャンスは誰にでも平等です。普段話すことのできない大人や普段は時間がなくてできないような課外活動、普段はいくことのできない場所と積極的に接点を持ち、自己を高めることのできる夏季休暇を送ることのできるようにしてください。

## 3年生に聞きました ～1・2年生のときの後悔～

進路実現に向けて、現在頑張っている3年生に聞きました。進路に関連して、1・2年生のときにこれをしてあげればよかったという後悔はありますか、今の1・2年生にアドバイスはありますかという内容です。1・2年生の皆さんに対する、先輩方からのアドバイスになっているはずです。これを参考にして、この夏どう過ごすかを考えてみてください。

【(進路決定を目前にして) 高校生活でこれを頑張ってあげればよかったと思うこと】

- ・部活動、ボランティアに真剣に取り組んであげればよかった。
- ・苦手科目の勉強や提出物をしっかりと出してあげればよかったと思います。
- ・本当にしっかりと勉強してテストの点数を取ってあげればよかったと思います。
- ・テストの順位でできる限り上位をめざすこと。
- ・提出物はしっかり期限をメモ帳などに書いて忘れないようにする。
- ・生徒会活動にも部活動にも参加していなかったため、検定の1級をもっと取ってあげればよかったなと後悔しています。
- ・オープンキャンパスや進路相談会に積極的に参加してあげればよかった。
- ・検定に関しては、1回1回受けられるのは最後だと思って取り組みればよかった。
- ・面接ノートが配られる前に、自分自身の得意なことや、印象に残っているもの、思い出に残っていることなどを具体的にまとめておかなかったこと。今面接ノートを作成しているが、期限が決まっているため、とても時間が足りず、困っています。
- ・オープンキャンパスは夏休み期間(7月～8月)に実施する大学が多いです。3年の7月に行われる三者面談では、進学先を確定しなければならないので、気になる学校があれば、早めに参加することをおすすめします。いろいろな学校の雰囲気や特徴を比較できると志望動機なども書きやすいと思います。
- ・特に頑張ったこと、努力したことなどを勉強以外でやっておくこと(例えばボランティアや部活動、その他生徒会やイベントごとの委員会の参加など)が大切だと考えます。
- ・早めから進路活動を意識して、欠席や遅刻をなるべくしないほうが良かった。
- ・絶対に進路決定をしなければならない時期はテストや検定、小論文指導などで忙しくなるため、進路活動をする時間が極端になくなる。そのため、1日だけでも真剣に進路について考える時間を作って、その学校・職場について詳しく調べてあげればよかった。
- ・私は高校2年生の後半から自分の就きたい職種が明確になりました。しかし企業のことは何も考えておらず、3年生になってからでも間に合うだろうと思っていました。3年生に入ってから企業を探すと志望先の企業が前年は求人票が来ていたのに今年度は来ていない企業もあったので自分の就きたい職種が決まった時から求人票を見て情報収集してあげればよかったととても後悔しています。
- ・1年生の時から勉強をする習慣をつけてあげればよかった。3年生になり、1日10分という簡単な目標を立て、机に座れば自然と数時間勉強することができるということを実感した。

【(進路決定を目前にして) 今後進路活動を控えている2年生や1年生にアドバイス】

- ・自分の長所を早めに理解しておくとういと思います。
- ・自分の気になっている学校があれば説明会だけではわからないことも多いと思うので、オープンキャンパスに参加したほうがいいと思います。
- ・進路について早めに調べたり、オープンキャンパスに1つだけの学校ではなく様々な学校のものに参加をしたりして、その学校の特徴を比べることが大切です。
- ・もっと自分の評定にこだわって自分が低いと思ったら定期テストや評価テスト・単元テストで挽回していくと後々自分のためになると思います。評定が低い場合指定校推薦や校内選考で不利になると思います。
- ・早いうちから進路を決めてほしいので、どういう学校・仕事に興味があるのかを考えておくとういと思います。
- ・進路決定の時期ギリギリに進路を決めようとするとうい、学期末テスト・一般常識テスト・各種検定・小論文指導などで忙しく、進路活動の時間を作るのが難しいため、早めに就職か進学か、4年制大学か短期大学か専門学校かくらいは決めておいたほうがいいと思います。
- ・オープンキャンパスや企業説明会に参加して早めに行動しておくとうい、焦らずに進路活動を進めることができるから何事も早めに行動することが大切！
- ・3年生になるとやるが増えてしまいうい。周りの人にたくさん頼りながら、ひとつひとつ準備していきましょう。興味があること、気になることはとことん調べましょう。頑張ってくださいね。
- ・自分がどういった職に就きたいのかを今から少しずつでも考えておくことが大切です。「3年生になってから…」という考えでは絶対に後悔する結果が待っているのうい、後悔しないようにするために自己分析から始めていった方がスムーズに進路活動が進むと思います。
- ・面接ノートは必ず3年生になると書くため、今のうちから自分自身のことをノートにまとめて(日記のようなものでも良いかも)、書きやすくしておくことがおすすめです。